

毎月勤労統計調査地方調査結果 [福岡県] の概要 (平成18年6月分)

主なポイント

〔前年同月比でみて〕

- ・ きまって支給する給与は増加
- ・ 所定外労働時間は減少
- ・ 常用労働者数はやや増加

1 賃金の動き

常用労働者の一人平均の現金給与総額は、全規模の調査産業計で396,446円、前年同月比2.2%の増となった。(規模30人以上では496,529円、6.0%増)

(1) 所定内給与

全規模	237,534円、	1.8%増
規模30人以上	264,238円、	1.7%増

(2) きまって支給する給与：所定内給与と所定外給与をあわせたもの

全規模	252,452円、	1.6%増
規模30人以上	284,701円、	1.6%増

- ・ きまって支給する給与が増加した産業(全規模)
運輸業 10.1%増、 サービス業(他に分類されないもの) 7.6%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業(全規模)
飲食店、宿泊業 12.5%減、 不動産業 7.7%減

(3) 特別に支払われた給与

全規模	143,994円	3.2%増
規模30人以上	211,828円	12.6%増

(4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模	1.3%増
-----	-------

2 労働時間の動き

一人平均月間実労働時間は、全規模の調査産業計で155.8時間、前年同月比0.2%の減となった。(規模30人以上では159.7時間、0.6%増)

(1) 所定内労働時間

全規模	146.7時間、	0.1%減
規模30人以上	148.6時間、	0.3%増

(2) 所定外労働時間

全規模	9.1時間、	1.1%減
規模30人以上	11.1時間、	5.7%増

- ・ 所定外労働時間が増加した産業(全規模)
建設業 11.4時間、 42.4%増
金融・保険業 10.1時間、 29.5%増
- ・ 所定外労働時間が減少した産業(全規模)
教育、学習支援業 3.7時間、 52.6%減
不動産業 2.3時間、 25.8%減

3 雇用の動き

常用労働者は、全規模の調査産業計で1,595,031人、前年同月比0.5%の増となった。

そのうち、パートタイム労働者は420,581人で、26.4%(男性労働者のうち13.2%、女性労働者のうち42.5%)を占めており、この比率は前年同月から0.8ポイント減少した。

- ・ 産業別パートタイム労働者の占める割合(全規模)
飲食店、宿泊業 78.3%
卸売・小売業 40.3%
サービス業(他に分類されないもの) 27.0%

* 注意

・ 増減率はすべて前年同月比である。なお、日本標準産業分類の改訂による産業分類内容の変更に伴い、増減率は産業分類により、計算方法が異なる。

「TL 調査産業計」、「F 製造業」は、平成16年1月分以降の指数を修正し指数比較で計算。
「E 建設業」、「G 電気・ガス・熱供給・水道業」は、平成15年以前の指数にそのまま平成16年の指数を接続させて、指数比較で計算。

その他の産業大分類(「H 情報通信業」、「I 運輸業」等)は、指数の作成ができないため実数比較により計算。